



好学愛知
自律敬愛
質実剛健

鶴丸イ言

第 201 号 R7.12.24
鹿児島県立鶴丸高等学校
〒890-8502 鹿児島市薬師町2丁目1番1号
TEL 099-251-7387
FAX 099-255-3433
本校ホームページ:



1月の行事予定

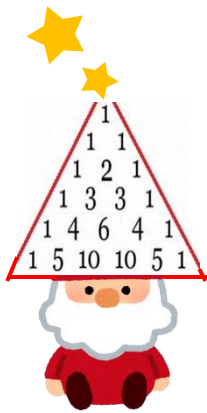
月	日	曜	行事等	校時	時間制 変更等	学食
1	1	木	元日 初日を拝む会			×
1	2	金				×
1	3	土				×
1	4	日				×
1	5	月	3年共通テストプレ②			×
1	6	火	3年共通テストプレ②			×
1	7	水				×
1	8	木	授業開始	45分		○
1	9	金	学校安全の日 通番引継会 SL (C) 共通 テスト説明会 (7限 文化館)		3年 ⑦カット	○
1	10	土				×
1	11	日				×
1	12	月	成人の日			×
1	13	火	教育相談① SL(A) SC来校 (保先生13:30 ~17:30)			○
1	14	水	教育相談②			○
1	15	木	教育相談③ SC来校 (大島先生13:30~ 16:30)			○
1	16	金	教育相談④ 通番引継会 SL(B)			○
1	17	土	大学入学共通テスト (1日目) 進研模試 (2年) バスケボール新人戦本校会場			×
1	18	日	大学入学共通テスト (2日目) 進研模試 (2年) バスケボール新人戦本校会場			×
1	19	月	学年総会⑤ 共通テスト自己採点 教育相談 ⑤	5分通		○
1	20	火	3年特別授業開始 SL (C)			○
1	21	水		45分		○
1	22	木				○
1	23	金	通番引継会 SL (A)			○
1	24	土				×
1	25	日				×
1	26	月	全校総会⑥ 校内弁論大会 (学年予選)	5分通 45分		○
1	27	火	SL(B) SC来校 (保先生13:30~17:30)		⑤ カット	○
1	28	水		45分		○
1	29	木	SC来校 (大島先生13:30~16:30) 中掃除		午後 10分通	○
1	30	金	通番引継会 SL (C)	45分		○
1	31	土				×

↑発行時の予定です。
変更に注意してください。

本物の学力とは

進路指導課主任 稲森成智

先日、文化講演会で数学者兼大道芸人のビ
ター・フランクさんが来校され、「21世
紀に羽ばたくための学習法」についてお話し
されました。その講演の中で、みなさんに一
つの問題が課題されていました。覚えていま
すか？1~6の数字を適当な順番で上の段
に並べ、隣り合う数同士を足して下の段を書
き続けていくと、最後に1つの数字が残ります
。その一番下にできる数が95になるよう
な並べ方はどれか？という問題でした。
後日、この問題をきつかけに、ある生徒が
「そもそも一番下にできる数は、1~6をど
んな順番に並べ替えても、希望する数を作れ
るのか？」という一般化した問題に挑戦し
、なんとその証明を持ってきてくれました。そ
の証明では、6つの数を左から順に a、b、
c、d、e、f と置き、一番下にできる数を
式で表すと、 $a + 5b + 10c + 10d + 5e + f$ となることを示していました。ここで係
数として現れる「1、5、10、10、5、1」
という並びを見て、「ハッ」とした人も有る
かもしれません。実はこの数列は、あの有名
なパスカルの三角形に並んでいる数と全く
同じなのです。パスカルの三角形の5行目を
見ると、「1、5、10、10、5、1」と並ん
でおり、これは二項係数 $(x + y)^5$ を展開
したときに現れる係数と一致します。なぜこ
の係数が出てくるのでしょうか。数学Aを学
習した君たちならわかるはずですが、それは、
上の段から下の段へ「右に進むか、左に進む
か」を選びながら足していく操作が、ちよう
ど二項展開の「組み合わせの数え上げ」と同
じ構造を持っているからです。最下段の数
は、上の段の数字を「何通りの経路で通って
くるか」に応じて重みづけした合計になっ
ており、その重みこそがパスカルの三角形の値
なのです。つまり、あの単純に見える「足し
ていくだけの作業」の背後には、二項係数
や組合せという深い数学の構造が隠れてい
るというわけです。



この3つを愚直に続けることが、結果的
に最短で目標に到達する道です。苦しい時
期に積み重ねた努力は、必ず「本物の学力」
となり、皆さんの人生を支える揺るぎない
自信につながります。最後まで全力で走り
抜いてください。

① 基本を大切に、確かな土台をつくる。
② 誰よりも多く問題に取り組み、思考の力
を鍛える。
③ 大学の先まで見据えて、長期的な視点で
学ぶ。

3年生の皆さん。志望校を前にしたこの
ラストスパートの時期は、「間に合うのだろ
うか」という不安や焦りが心を覆いがちで
す。しかし、このような大きな試練に真正面
から立ち向かい、自分のすべてを懸けて挑
む経験は、人生でもそう多くはありません。
逃げずに挑戦するその姿勢こそが、皆さん
を将来どんな困難にも動じない強い人間へ
と成長させてくれます。いま大切にしてほ
しいのは、「急がば回れ」ということです。

今取り組むべきことは明確です。
① 基本を大切に、確かな土台をつくる。
② 誰よりも多く問題に取り組み、思考の力
を鍛える。
③ 大学の先まで見据えて、長期的な視点で
学ぶ。

この問題は、ただ答えが出ればよいわけ
ではなく、「考える過程」にこそ価値があり
ます。では、この問題をA-Iに解かせたらど
うなるでしょうか。きつと数秒で答えが返
ってきて、「へえ、そうなんだ」で終わって
しまします。しかし、紙と鉛筆を使って自分
の頭で試行錯誤してみると、あの生徒が経
験したように、単純な足し算の繰り返し
裏にある数学の本質に触れることができま
す。これはA-Iに答えだけを聞いていては
決して味わえない体験です。

A-Iは便利ですが、A-Iが与えてくれる
のは「思考の結果」であって、「思考そのも
のを鍛える経験」ではありません。自分の手
で考え、書き、迷いながら到達した理解は、
時代がどれほど進んでも失われぬ「本物
の学力」になります。

後期生徒会発足！
生徒会任命証授与式



11月17日(月)、全校朝礼にて新旧生徒会
執行部の交替式及び任命証授与式、表彰
式、九州大会出場壮行会(百人一首部、放
送部、文芸部、空手道部)を行いました。

自分らしさを生きる

後期保健講話

12月4日(木)後期保健講話が本校体育館
で実施されました。今回は「自分らしさを生
きる」をテーマにスクールカウンセラーの大
島英世先生(志学館大学教授)に講演をいた
だきました。「からだから気づく・動作でこ
ころの構えをつくる」ということで色々な動
作を実際に行い、ストレス対処について学び
ました。



【クラスマッチ結果】			
総合	①22R	①23R	③24R
男子バレー	①26R	②24R	③27R
女子バレー	①22R	②23RA	③26R
男子バスケ	①24R	②23R	③14R
女子バスケ	①23R	②13R	③22R
サッカー	①27R	②22R	③25R
ドッジボール	①21R	②24R	③17R
卓球	①17R	②25R	③14R

晴天の下、1・2学年激突！

後期クラスマッチ

12月12日(金)、晴天の下で1・2年に
よる後期クラスマッチが実施されました。
生徒会や放送部の尽力もあり、スムーズな
運営の下で各クラス、各チームとも優勝目
指して熱戦を繰り広げていました。各種目
の結果は以下の通りです。

本年は大変お世話になりました。
来年もよろしくお祈りします。



冬の花、学校を彩る
〜緑化コンクール開催〜

12月10日(水)、シンデレラ階段にて今
年度の緑化コンクールが行われました。各
クラスの創意工夫にあふれたプランター
を、各クラスの緑化係がレイアウトや咲き
具合等の観点から互いに審査しました。各
学年の優勝は15R・18R、25R、36Rで
したが、どのクラスもそれぞれ素敵な花を
咲かせていました。

実力考査前は学校で自習する生徒が増
え、自習場所が少いとの声がありまし
た。今回試験的に文化館の1階学習室を開
放しました。使用状況等見て今後も最適
な学習環境作りをしていきます。

後、47期生でJAXA
第一宇宙技術部門事
業推進部計画マネー
ジャーである有川喜久
さんが、生徒の希望者
に対してご自身の仕
事内容について講演
をいただきました。

生徒会の企画として、正門付近のみの
木にイルミネーションが設置されました。
昨年度に引き続き2年目となります。校内
で生徒対象に行われるクリスマスコンサ
ートをさらに盛り上げるため、また日々勉
強や部活に励む鶴丸生に楽しんでもらう
ために企画されたものです。

イルミネーション輝く

先輩の講演に感激

11月10日(月)放課
後、47期生でJAXA
第一宇宙技術部門事
業推進部計画マネー
ジャーである有川喜久
さんが、生徒の希望者
に対してご自身の仕
事内容について講演
をいただきました。

